

四日市の工場誘致



操業近い昭和石油の石油管製煉所

昭和石油(株)は、四日市に石油管製煉所を建設中である。この施設は、昭和石油の主力事業の一つであり、操業が近いと見られる。この施設は、石油の精製と管の製造を行うための重要な設備である。建設は順調に進んでおり、近いうちに操業を開始する予定である。



目白押し近代企業
石油センターで脚光あびる

石油センターの建設が、四日市の近代化を促している。このセンターは、石油の供給と加工を一元化する重要な拠点となる。建設は目白押しで進んでおり、近いうちに完成する予定である。このセンターの完成により、地域の産業がさらに発展する見込みである。

石油センターの建設は、地域の経済を活性化させる重要な要素である。このセンターは、石油の供給と加工を一元化する重要な拠点となる。建設は目白押しで進んでおり、近いうちに完成する予定である。このセンターの完成により、地域の産業がさらに発展する見込みである。



躍進する石油工業センター

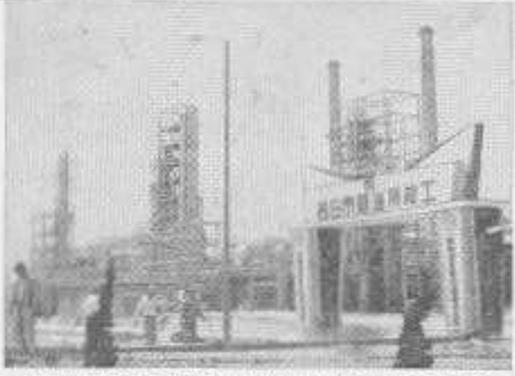
きょう盛大に完工式

白銀の威容を誇る 昭石四日市製油所

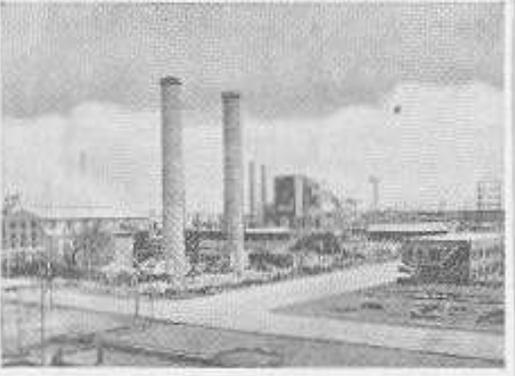
六ヶ月前に多額の巨額を投じて建設された昭石四日市製油所の完工式はきょう二十日午後五時、四日市製油所内で行われ、約二千名が参加して盛大に行われる。

この製油所は、昭和三十一年四月に建設を開始し、翌年三月に完成した。この製油所は、日産約一萬トン、各種の石油製品を生産する。また、この製油所には、各種の石油製品の貯蔵タンクが備わっており、また、各種の石油製品の輸送設備も備わっている。

この製油所の完工式は、昭和三十三年五月二十日午後五時、四日市製油所内で行われ、約二千名が参加して盛大に行われる。この製油所の完工式は、昭和三十三年五月二十日午後五時、四日市製油所内で行われ、約二千名が参加して盛大に行われる。



完工式準備のなか、大昭石四日市製油所正門の経道アーチー首景は厚板鉄骨構造



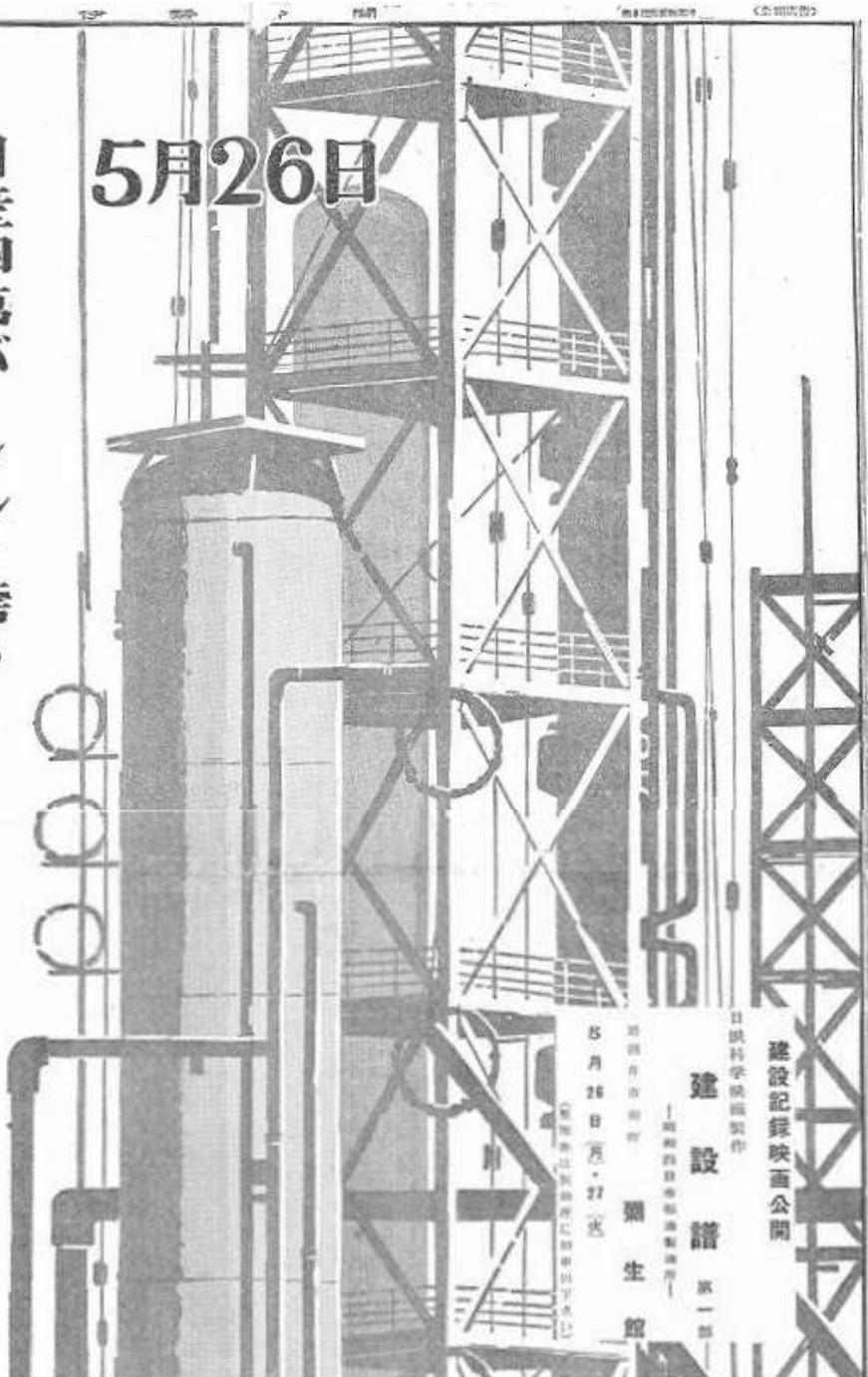
自家発電用一ボイラー室および事務室等

目録
貨
館
昭和三十三年

四日市製油所竣工

日産四萬バレルを誇る
最新最高の施設

5月26日



建設記録映画公開

建設譜 第一巻

5月26日 日産・日水



昭和四日市石油株式会社

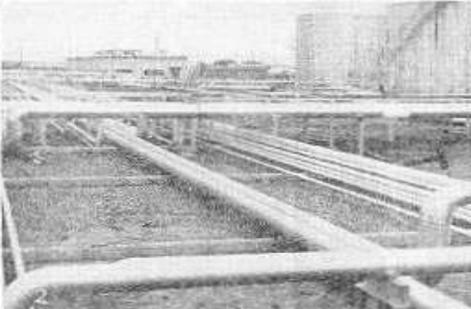
本社 四日市市 西2の2 昭和石油ビル
支店 東京 有明 1の1 昭和石油ビル
支店 四日市 製油所 昭和石油ビル

提携  昭和石油株式会社  シエル石油株式会社  三菱油化株式会社

昭和33年5月26日 日曜日



四日市製油所きょう晴れの完工式



四日市製油所の新設工程は、昭和三十三年三月に着手し、現在、ほぼ完了した。この新設工程は、従来の製油所を拡張し、生産能力を向上させるためのものである。新設工程の完成により、製油所の生産能力は大幅に向上し、国民の生活に貢献するものと期待されている。

完工式に当りて

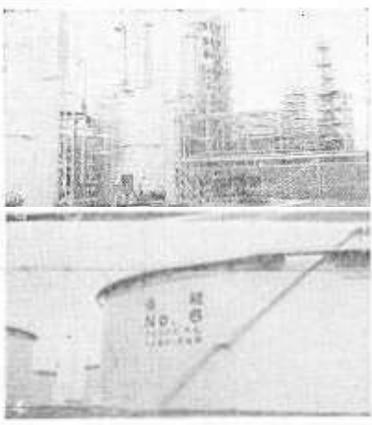
山田 五三郎



完成を祝って

田中 景

田中 景は、この新設工程の完成を祝って、記者会見を開き、今後の生産計画について話した。田中氏は、新設工程の完成により、製油所の生産能力は大幅に向上し、国民の生活に貢献するものと期待されていると述べた。



競い立つタンク群

工場は完全なオートメーション

巨船をのむ大岸壁も

組合された化学工業網

この工場は、最新のオートメーション技術を採用し、生産効率を大幅に向上させている。また、工場には、大型のタンク群が並び、原料の貯蔵に十分な容量を確保している。さらに、工場には、大型の岸壁があり、巨船の接岸が可能である。この工場は、化学工業の発展に大きく貢献するものと期待されている。

日本一を誇る処理能力

この工場は、日本一の処理能力を誇る。これは、最新の技術と設備を採用しているためである。また、工場には、高度な安全管理体制が確立されており、事故防止に努めている。この工場は、国民の健康と安全を守るためにも、重要な役割を果たしている。

伊藤組 代表取締役 伊藤 信一 東京 丸の内区 丸の内 1-1-1 電話 03-3251-1111	高木組 代表取締役 高木 直光 東京 丸の内区 丸の内 1-1-1 電話 03-3251-1111	四日市電機株式会社 代表取締役 田中 景 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	扇形電機商会 代表取締役 山本 十郎 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	三重電気株式会社 代表取締役 高田 平吾 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	輪田電機工業 代表取締役 藤田 幸吉 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111
--	--	--	--	--	--

日本通運株式会社 四日市支店 代表取締役 大槻 辰 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	株式会社 岩村製作所 代表取締役 岩村 今井 靖雄 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	株式会社 三興製作所 代表取締役 土田 保三 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	山九運輸株式会社 四日市支店 代表取締役 古宮 三男 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	中央化工機株式会社 代表取締役 田中 景 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111	株式会社 石井鉄工所 代表取締役 石井 太吉 四日市 市街 1-1-1 電話 059-222-1111
--	---	--	---	--	--

飛躍的發展 大三重の建設



四日市市長
宮田勝太郎



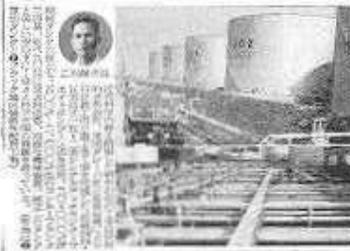
田中 文

【本誌記者 四日市 四日市】 伊勢湾に面する四日市は、戦後復興の中心地として、飛躍的發展を遂げようとする。その中心は、大規模な工業地帯の建設にある。この建設は、日本の工業発展に大きく貢献するものと見られる。

四日市市は、伊勢湾に面する重要な工業地帯である。戦後復興の中心地として、飛躍的發展を遂げようとする。その中心は、大規模な工業地帯の建設にある。この建設は、日本の工業発展に大きく貢献するものと見られる。



—大総合化学工業基地化へ進む伊勢湾工業地帯—



昭和33年（1958年）12月16日（火曜日）

産業と観光 **三重県**



東洋一を誇る!!

昭和四日市石油

伊勢湾沿岸工業地帯の中心は昭和四日市石油の産業で大きく変化した。旧四日市の繁華な東海と西海は、今やわが国唯一の石油の産地として輝きを放ち、東洋一の大型貯油タンクは一日四万バレルの石油貯蔵能力を誇っている。
昭和が一九五五年に出た、東海産業の火は、やがてこの工業地帯が国の発展の中心に燃え上がる、東海の花となっていく。これは驚異的なこと。四日市石油貯蔵タンクは、東洋一。